

研究活動への資源配分・人的支援に関する規則

項目	内容	関連規程
研究環境整備	研究に必要なパソコン・プリンター、ネットワーク、保管庫等を大学が貸与している。 研究室はプライバシーが保たれる個室（助教・助手は共同利用）が整備されている。 図書館では専門書・学術雑誌を豊富に揃えている。文献収集のための国内データベース『医学中央雑誌 Web 版』、『メディカルオンライン』、『最新看護索引 Web』、国外データベース『CINAHL Ultimate』、『Cochrane Library』を契約。	中長期計画
研修日取得	学外における調査・文献収集等において研修日の取得を可としている。	教員の研修日に関する申し合わせ
研究倫理研修	「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づく研修会を実施。受講証発行。	研究不正防止計画
研究不正防止体制	不正防止計画を策定し、研究費の管理体制の整備、不正防止に向けた定期的な研修会・啓発活動等を実施。	研究不正防止計画
教員研究費	専任教員全員へ対し配分される学内研究助成。 職位に応じて配分され、研究実施状況に応じて加算される。	研究費利用マニュアル
研究倫理審査	月に 1 回開催、迅速審査、研究計画変更審査については随時受付。申請者へ具体的な助言を行い、倫理指針に沿った研究を支援。	研究倫理審査委員会運営規程
学会参加支援	学会での情報収集等を支援するため、教員研究費での参加を可としている。	研究費利用マニュアル
論文投稿支援	論文投稿に係る投稿費、英文校正費、別刷り代を助成。	研究費利用マニュアル
研究支援人材	事務部に研究支援職員を配置し、研究に係る事務手続き等を総合的に支援する。	該当なし
研究補助員	研究補助業務等に必要な人材の雇用については、各研究者が研究費を用いて行う。その	研究費利用マニュアル

	他、研究に必要な人材の雇用については その都度、研究者が申請する。	
外部研究費獲得支援	研究費公募の情報発信。 事務局による申請書類の点検・添削。 学内採択申請書の開示。 教員間でのピアサポート。	該当なし

令和 7（2025）年 4 月 9 日制定

本規則の改廃については、教授会の議を経て行うものとする